

## 第5学年 総合的な学習の時間（人権）学習指導案

1 主題 今 自分にできること ～つながろう つなげよう～

2 主題設定の理由（省略）

3 ねらい

町のみんなの命を守るためには、人と人とのつながりが大切であることを理解し、仲間とつながる中で、自分にできることを考え、行動しようとする態度を育てる。

4 指導計画

【           】 普遍的な学習のテーマ

[           ] 個人権課題名

主題に関する人権学習	主題に関わる教科等・行事
<p><u>これまでの学習</u></p> <p>○総合的な学習の時間 「フィールドワークを通して町の防災について調べよう」 「昭和南海地震について知ろう」 【生命尊重】12時間</p> <p>○総合的な学習の時間 「今 自分にできること ～つながろう つなげよう～」 〔高齢者・障がい者・外国人・子ども〕 4時間</p> <p>○総合的な学習の時間 「能登半島地震へボランティアで行った方から話を聞こう」 【共に生きる】2時間</p> <p><u>現在の学習</u></p> <p>○総合的な学習の時間 「避難所での生活を調べよう」 【人権尊重】〔災害時における人権問題〕 2時間</p> <p>○総合的な学習の時間 「今 自分にできること ～つながろう つなげよう～」 【仲間づくり】〔災害時における人権問題〕 1時間(本時)</p> <p><u>これからの学習</u></p> <p>○総合的な学習の時間 「学んだことを発信しよう」 【みんなの人権】〔災害時における人権問題〕 4時間</p>	<p>○道徳科「みんなの学級」（ひかり） 【仲間づくり】1時間</p> <p>○学級活動「みんなで話そう」（ひかり） 〔障がい者〕1時間</p> <p>○総合的な学習の時間 「車椅子体験・高齢者疑似体験」 〔高齢者〕2時間 「手話体験・点訳体験」 〔障がい者〕3時間</p> <p>○道徳科「不合理なしきたり」（ひかり） 〔女性〕1時間</p> <p>○図画工作科「人権ポスター」 【仲間づくり】4時間</p> <p>○総合的な学習の時間 「防災デイキャンプ」 【共に生きる】4時間</p> <p>○道徳科「ちがうことばんざい」（ひかり） 【個性の尊重】1時間</p> <p>○道徳科 「人権が大切にされる町づくりをめざして」 （ひかり） 【みんなの人権】1時間</p>

### 主題を支える常時活動

今日の限界突破  
学校生活の中で見つけた友達のよい行いやがんばっていたことを発表し、互いのよさを認め合い、仲間意識を高めようとする事ができるようにする。

グループ学習  
司会・記録・発表などの役割を分担して行い、班で活動する中で、互いの新たな一面に気付くとともに、協力して学び合うことができるようにする。

セルフハグタイム  
毎週金曜日の帰りの会で、一週間がんばった自分をセルフハグをする時間をとり、次週の様々な活動に向けて、意欲付けしていく。

会社活動  
一人一人に居場所があり、学級が居心地のよい場所となるために、友達数人で会社をつくり、自主的に、5つの会社で活動している。

## 5 本時の学習

(1) 目標 避難所に避難してきた地域の人気持ちについて考え、自分にできることを実践していこうとする意欲を高める。

(2) 普遍的な学習のテーマ 仲間づくり  
 個人人権課題名 災害時における人権問題

### (3) 展開

学習活動	指導上の留意点
1 これまでの学習を振り返り本時の課題をつかむ。  2 避難所で起こりうる課題に対する改善策を考え発表し合う。	○ 前時の学習で、各班から提案された避難所で起こりうる課題を確認する。 ○ 被災した人の気持ちを想像させ、共感させる。  ○ 相手の意見を認めながら聴けるようにする。 ○ 今までの学習で感じたことをヒントに、相手の立場に立って考えさせる。 ② ○ 「要配慮者」の人が感じている思いに気付かせる。
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">避難所生活で、自分に何ができるかを考えよう。</div>	
3 避難所での生活をしていく中で、自分にできることを話し合う。  4 本時の学習を振り返る。	○ 友達の見解を聞くことで、多様な価値観や考え方が理解させる。 ○ 自分にできることを考え、伝え合うことで、「共助」の気持ちへと意識を高めていく。  ○ 様々な立場の視点から考える大切さに気付かせ、次時への学習意欲を高める。 ①

### (4) 評価

- 避難所にいる様々な立場の人の気持ちについて考え、自分にできることを実践していこうとする意欲を高めることができたか。 【価値的・態度的側面】①
- 友達の見解をよく聞き、自分が感じたり考えたりしたことを、伝え合うことができたか。 【技能的側面】②